
魔法少女リリカルなのはStrikerS 革新者の来訪

金髪碧眼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのはStrikers 革新者の来訪

【Nコード】

N9332Z

【作者名】

金髪碧眼

【あらすじ】

ELSとの対話から50年。フェルトは組織が解散したあと刹那と同じイノベーターとなった。調査で地上に降りていた刹那は思いがけない人物と再会をして、異世界に飛ぶ！魔法の世界で二人の戦いが始まる！！

プロローグ1（前書き）

これは作者の妄想が入っている

プロローグ1

刹那がELSとの対話を終えてから50年が過ぎようとしていた
あの後、『ソレスタルビーイング』は解散となり、メンバーはそれ
ぞれの道を歩み出す

人類初の『純粹種のイノベーター』でELSの一部を取り込んだ『
ダブルオークアンタ』のガンダムマイスター刹那・F・セイエイは
現在、地上にいた

「ヴェーダの情報だと、この辺のはずだが…」

刹那はクアンタで地上を飛んでいた

ヴェーダ（ティエリア）からの情報と指示で地上に出た『未確認物
体』の調査で、現在地上にいるわけである
メインカメラで地上を見下ろすも下は森しかなかった
近くに街があるが、そこはポイントが違う

「…どこだ？」

センサーには何も引つかからない

「んっ？」

刹那は森の中にある家を発見した

もし、その物体が危険なものであるならば民家にいる住人が危ない
と思った刹那はクアンタを地上に下ろした

コックピットハッチを開ける

ヘルメットのバイザーは付けたままでだ

刹那はそうしてクアンタから出て、その家に向かって歩き、ドアを叩いた

私、フェルト・グレイスは組織を抜けて償いのために子供たちに勉強を教えています

他のみんなもそれぞれの償いをするためにボランティアなどをして
いる

時々通信で連絡はし合っているが、ここ最近は全くである

私はその…けっこう人見知りのところがあって、その…ほかの人は…

は…、そんなことはいいの！！

とにかく！私は、解散から大体2年後に『イノベーター』になつて
しまいました

だから、みんな成長して歳をとっていくけど私はその年の外見をその
まま維持している状況だった

みんな歳をとつて最後には私の前からいなくなつていく

私は恐くなつた。刹那も多少の違いはあつたかもしれないがこんな
気持ちだったのだろうか？

自分と違う、イノベーターと人間の差というものに恐怖などを感じ
ていたのだろうか？

なら、私は刹那がその時に思っていたことを理解してあげたいと思
つた

だから、私はそれを受け止めて精一杯生きています！

ある日、私は森にある家に帰っているときにあるものを拾った

「うわぁ……綺麗……」

それは菱形の水色の宝石だった

綺麗だと思って私はその宝石をペンダントとして持ち歩くようになった

そんなある日、朝食を食べていると、頭が一瞬だけ痛くなった

「えっ？なに？」

訳が分からなかった

今までそんなことは一度もなかった

気を取り直して、食事をしようとする、外の光景に変化が現れた

「えっ？雪……？」

周りは木で覆われているが、雪でもないのに粉が舞っていた

そう『青白い粉』がそれから降ってきていた

「（あの粉……雪じゃない……）」

私はあれを知っている

コンコン

すると、家のドアを叩く音がした

街は近いが、ここには人は滅多なことがない限り来ない

コンコン

まだだ

でも、私はあの扉の向こうにいる人を知っている気がする
ううん。絶対に知ってる

あの粉、いや『GN粒子』

心が自然と暖かくなる

すると、私は気持ちを抑えきれなくなり扉に向かって走った

あの人だ！一度だつて忘れたことなんてない！あの時にずっと思い
続けるって誓ったから！

そうして私は扉を開けた

「なっ！」

「……」

やっぱり

「刹那……だよな？」

「……」

私は彼の腰に手を回して、言いたかった言葉を彼に言った

「“おかえり”」

「……ああ」

彼の温もりを感じることができた瞬間であった

プロローグ1（後書き）

なんとなく書いてみた

感想とか待ってるよ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9332z/>

魔法少女リリカルなのはStrikerS 革新者の来訪

2011年12月29日03時49分発行